CASBEE-新築(簡易版)2008年版 (仮称)南区上島羽曽田町マンション	欄に数値またはコメントを記入	■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2))8年版		
スコアシート 実施設計段階							解説シートの	
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分 評価点 重み 係数		住居·宿泊	自部分 重み 係数	全体	採点結果 建物全体 住居宿泊	
Q 建築物の環境品質 Q1 室内環境			0.40		DK 3X	2.9		
1 音環境		3.0	0.15	3.0	1.00	3.0		
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40			
1 暗騒音レベル 2 設備騒音対策 1.2 遮音		3.0	1.00 - 0.40	3.0 3.0	1.00 - 0.40		3.0 3.0 0.0 0.0	
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30		3.0 3.0	
2 界壁遮音性能		30	-	3.0	0.30		0.0 3.0	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源) 4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0 3.0	0.20 0.20		0.0 3.0 0.0 3.0	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20		3.0 3.0	
2 温熱環境 2.1 室温制御		2.6 3.0	0.35	3.0	1.00	2.9		
1 室温設定		3.0	0.63	-	-		3.0 0.0	
2		3.0	- 0.38	3.0	1.00		0.0 3.0 3.0	
4 ゾーン別制御性		3.0	-	30	-		0.0	
5 温度·湿度制御			-		-		0.0 0.0	
6 個別制御 7 時間外空間に対する配慮			-		-		0.0	
8 監視システム					_		0.0	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-		1.0 0.0	
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-		3.0 0.0	
3 光・視環境		2.2	0.25	3.5	1.00	3.3		
3.1 昼光利用 1 昼光率		3.0 3.0	0.30 0.60	4.0 5.0	0.50 0.50		3.0 5.0	
2 方位別開口		3.0	-	3.0	0.30		3.0	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20		3.0 3.0	
3.2 グレア対策		2.0	0.30	3.0	0.50			
1 照明器具のグレア		2.0	- 1.00	2.0	-		0.0 0.0	
2 昼光制御 3.3 照度		3.0	0.15	3.0	1.00		2.0 3.0	
1 照度		3.0	1.00	-	-		3.0 0.0	
2 開度均斉度			-		-		0.0 0.0	
3.4 照明制御		1.0	0.25	-	-		1.0 0.0	
4 空気質環境 4.1 発生源対策		3.0	0.25	3.0 3.0	1.00 0.63	3.0		
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00		3.0 3.0	
2 アスペスト対策			-		-		0.0 0.0	
3 ダニ・カビ等			-		-		0.0 0.0	
4.2 換気		3.0	- 0.40	3.0	0.38		0.0 0.0	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33		3.0 3.0	
2 自然換気性能			-	3.0	0.33		0.0 3.0	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33		3.0 3.0	
4 給気計画 4.3 運用管理			-		-		0.0 0.0	
1 CO ₂ の監視			-		-		0.0	
2 喫煙の制御			-		-		0.0	
Q2 サービス性能		-	0.30	3.6	- 4.00	3.1		
1 機能性 1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	4.0	1.00 0.60	3.5		
1 広さ・収納性			-		-		0.0 0.0	
2 高度情報通信設備対応			-	4.0	1.00		0.0 4.0	
3 バリアフリー計画 1.2 心理性・快適性		3.0 3.0	1.00 0.40	3.0	0.40		3.0	
1 広さ感・景観		3.0	0.40	3.0	0.40		0.0 3.0	
2 リフレッシュスペース			-	3.0	-		0.0	
3 内装計画		3.0	1.00	3.0	0.50		3.0 3.0	
1.3 維持管理		•	-	•	-			
1 維持管理に配慮した設計 2 維持管理用機能の確保					-		0.0	
2 耐用性・信頼性		3.2	0.31	-	-	3.2		
2.1 耐震·免震		3.0	0.48		-		l 	
1 耐震性		3.0 3.0	0.80		-		3.0	
2 免震・制振性能 2.2 部品・部材の耐用年数		3.0 3.6	0.20 0.33		_		3.0	
1 躯体材料の耐用年数	住宅性能表示 劣化の軽減に関する事 等級2を取得	4.0	0.23		-		4.0	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	外装をタイル貼としている	5.0	0.23		-		5.0	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0 3.0	0.09		-		3.0	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔 5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.08 0.15		_		3.0 3.0	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23		-		3.0	
								

		Ø	_					. ——	
	2.3 適切な更新			-	-	-			
	2.4 信頼性		3.0	0.19	•	-		l	
	1 空調・換気設備		3.0	0.20		-		3.0	
	2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-		3.0	
	3 電気設備		3.0	0.20	-	-		3.0	
	4 機械·配管支持方法		3.0	0.20	-	-		3.0	
	5 通信・情報設備		3.0	0.20		-		3.0	
3	3 対応性·更新性		3.0	0.29	2.5	1.00	2.5		
	3.1 空間のゆとり		-	-	2.0	0.50		l	
	1 階高のゆとり			-	2.0	0.60		0.0	2.0
	2 空間の形状・自由さ			-	2.0	0.40		0.0	2.0
	3.2 荷重のゆとり			-	3.0	0.50		0.0	3.0
	3.3 設備の更新性		3.0	1.00		_			
	1 空調配管の更新性		3.0	0.17		_		3.0	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17		-		3.0	
	3 電気配線の更新性		3.0	0.11		_		3.0	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11		_		3.0	
	5 設備機器の更新性		3.0	0.22		_		3.0	
	6 バックアップスペース		3.0	0.22		_		3.0	
03	室外環境(敷地内)		-	0.30	_	-	2.5	9.9	
					l				
1	生物環境の保全と創出		2.0	0.30	•	-	2.0	2.0	
2	? まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	•	-	3.0	3.0	
3	3 地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30		-	2.5		
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-		3.0	
	3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-		2.0	
LB	産築物の環境負荷低減性		_	-	-	-	3.0		
	エネルギー			0.40		-	3.4	l	
	建物の熱負荷抑制		3.0	0.40		-	3.0	3.0	
2	2 自然エネルギー利用		3.0	0.20		-	3.0	I —	
	2.1 自然エネルギーの直接利用	4	3.0	0.50		-		3.0	
	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50		-		3.0	
3	3 設備システムの高効率化	照明設備CEC值-25%以下	4.0	0.40	•	-	4.0	4.0	
4	- 効率的運用		•	-	-	-	-	l	
	4.1 モニタリング		-	-	•	-		0.0	
	4.2 運用管理体制		•	-	-	-		0.0	
LR2	2 資源・マテリアル		_	0.30	-	-	2.7	ı	
1	水資源保護		3.0	0.15	-	-	3.0	l	
	1.1 節水		3.0	0.40		-		3.0	
	1.2 雨水利用·雑排水再利用		3.0	0.60	-	-			
	1 雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00		-		3.0	
	2 雑排水再利システム導入の有料	#	3.0	-		-		3.0	
2	2 非再生性資源の使用量削減		2.5	0.63	-	-	2.5		
	2.1 材料使用量の削減		2.0	0.07		-		2.0	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24		-		3.0	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	_	3.0	0.20	-	-		3.0	
	2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用	_	1.0	0.20	-	-		1.0	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.05		-		3.0	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24		-		3.0	
3	3 汚染物質含有材料の使用回避		3.3	0.22	-	-	3.3		
	3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32		-		3.0	
	3.2 フロン・ハロンの回避				pcccccccccccccccccccccc			. ——	
	0.2 / ロン ハロン の日 歴		3.5	0.68	-	-		1	
	1 消火剤	ハロン消化剤を一切使用していない	4.0	0.68		-		4.0	
		ハロン消化剤を一切使用していない		ì		-		4.0 3.0	
	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒	ハロン消化剤を一切使用していない	4.0	0.50		- - -			
LR	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒	ハロン消化剤を一切使用していない	4.0	0.50	-	- - -	3.0	3.0	
	1 消火剤 2 断熱材	ハロン消化剤を一切使用していない - - 想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0	0.50 0.50 -	-	- - -	3.0	3.0	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 激地外環境		4.0 3.0 -	0.50 0.50 - 0.30	-			3.0 0.0	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 療体外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮		4.0 3.0 - - 4.4	0.50 0.50 - 0.30 0.33		-	4.4	3.0 0.0	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 冷媒 3 地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止		4.0 3.0 - - 4.4 2.0 3.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33		-	4.4	3.0 0.0	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 敷地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善		4.0 3.0 - - 4.4 2.0 3.0 1.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50		-	4.4	3.0 0.0 4.4	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 敷地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制		4.0 3.0 - - 4.4 2.0 3.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.33 0.25		-	4.4	3.0 0.0 4.4	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 教地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減		4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 療地外環境 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制		4.0 3.0 - - 4.4 2.0 3.0 1.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0	
1	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 教地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 放地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 放地外環境 1 神球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 4.0 3.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33		- - - - - - -	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 散地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 周辺環境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33			4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 敷地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 開辺環境への配慮	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5 3.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 冷媒 3 物地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 5 服音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5 3.0	0.50 0.50 		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 冷媒 4 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 5 開辺環境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5 3.0	0.50 0.50 		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 教地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 開選環境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5 3.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33 0.40 1.00		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 敷地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 財話・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 3.2 風害、日照阻害の抑制	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5 3.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33 0.40 1.00		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0 0.0 0.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 放地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 5 廃棄物処理負荷抑制 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 最音 2 振動 3 思臭 3.2 風書、日照阻害の抑制	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 4.0 3.0 2.5 3.0	0.50 0.50 - 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 - 0.33 0.33 0.33 0.33 0.40 1.00 - 0.40 0.70		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0 0.0 0.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 冷媒 4 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 開辺環境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 風音の抑制 2 旧照阻害の抑制 1 風害の抑制 1 風害の抑制	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた 自転車置場200%確保し、大型バイク・ミニバイク置場も設置	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5 3.0 1.6 1.6	0.50 0.50 		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0 0.0 0.0	
1 2	1 消火剤 2 断熱材 3 冷媒 3 教地外環境 地球温暖化への配慮 2 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 5 展音 5 振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 3.2 風害、日照阻害の抑制 1 風害の抑制 1 風害の抑制 2 日照阻害の抑制 1 風害の抑制 1 風害の抑制 1 風害の抑制 1 風害の抑制	想定耐用年数を60年とし、ライフサイクルCO2軽減に努めた 自転車置場200%確保し、大型バイク・ミニバイク置場も設置	4.0 3.0 - 4.4 2.0 3.0 1.0 3.3 - 3.0 4.0 3.0 2.5 3.0 3.0 1.6 1.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.50 0.50 		-	4.4	3.0 0.0 4.4 3.0 1.0 0.0 3.0 4.0 3.0 0.0 0.0	